

# JAしまねびより

2019

# 3

March Vol.36

特集 島根のいいもの再発見!! 「松江市 葉ワサビ」 くまびき地区本部

来月の  
外勤日は

4月20日(土)



島根には誇れる農産品がたーっくさん！  
**島根のいいもの再発見!!**  
 直撃・生産者インタビュー



お話を伺った、藤田さん(左)と松原さん(右)。

## 【松江市 葉ワサビ】

3月は、くにびき地区本部。松江市八雲町で、葉ワサビの生産に取り組んでいる「八雲町わさび生産組合」の松原絢子さん、藤田弓子さん、お二人にお話を伺ってきました。



八雲町の葉わさびはこの時期から5月ごろまでの間、出荷が続く希少品。

東西に長く広がり、海も山もある自然環境豊かな島根県。島根には、胸を張って誇れる農産品が実は多種多様にあるんです。毎月、その農産品を紹介、生産者の生の声を聞いていきます！



松江市市街地とは違い、山里という言葉がまさに当てはまる空気感がありました。

約50年前、益田市匹見町でワサビの生産に精通していた県の農業改良普及員の方が松江に赴任してきました。八雲町の山には古くからワサビが自生しており、普及員の強い勧めでワサビの生産に取り組みもうという気運が高まって矢谷地区で栽培がはじまりました。ワサビはどこでも栽培できるといってもいいかもしれません。例えば松江市内の日の当たる場所などでは栽培できません。気候が涼しく木漏れ日程度の強い日差しが差し込まない場所、湿気が多い、山影の谷底で綺麗な水が流れているなど、生育するにはいくつもの条件があります。普及員から矢谷地区はまさにこの条件にぴったりだということ、近くの山で自生しているワサビの場所を中心に徐々に栽培面積を増やしてきました。

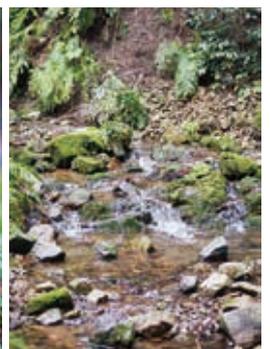
**葉ワサビを生産するきっかけを教えてください。**



ハウスを上手に活用することで安定した品質と出荷を実現させている。

私たちの場合は山で育てたワサビを直接収穫するのに加えて、収穫時期を早めるためにハウスに定植しています。10月頃に山にあるワサビを根ごと抜き取りハウスの土に定

**どのように栽培するのですか？**





植。ワサビはとてもデリケートな山菜で、肥料をやりすぎると病気や虫がつきやすくなります。定植後は肥料を最低限に抑え、土の水分の状況を見ながら必要であれば水やりを行います。生育が進み葉の部分が直径10センチ、茎が15センチのものを摘み取り、100グラムの束にして20束入り1ケースとして出荷しています。山で直接収穫するものは1週間おきに摘み取る場所を変えていきます。収穫は早くて2月ごろからで5月まで出荷が続く、年間で100ケース前後出荷しています。おもに地元の各市場に出荷し、近隣の旅館や料亭などでワサビ漬けなど旬の山菜料理として使われています。

### 栽培していて大変なことや、こだわりなどありますか？

見ていただくかわかりませんが、山で栽培している場所は自宅から2キロの山の中です。軽トラック1台がかるうじて通る、真横は川が流れている危険な場所です。運転に細心の注意を払いながら進んでいきます。ワサビを育てている場所



こんなところで??と思うほど山あいでも葉わさびの栽培が行われていました。

は平坦な場所だけではなく山の斜面にも植えていますので、足腰の負担は大きいです。そういった場所です。スペースを見つけては株分けしたワサビを植えては増やしています。この山中でも肥培管理し成長を促しています。また、収穫の終わったハウスのワサビは夏場の高温で枯れてしまうので再度、山に戻し植え戻します。植え直したワサビは3年ほど山で寝かせて株を改めて成長させ、株分けで増やすか、ハウスに戻して葉を収穫しています。昔からワサビが栽培できる場所には両面シダが自生しているといわれていますが、そのシダを刈ってワサビの栽培する場所を確保する必要があります。シダの根まで取ってしまうと土が緩み斜面が崩れて



山(畑)を歩くと立派な葉わさびが所々に。

しまいかもしれないので根元を残して鎌で茎だけを刈ります。収穫は一定の場所で全量摘み取るわけではなく、出荷規格に準ずる大きさのものだけを採りながら摘み取りますので、時間がかかる作業です。

### 葉ワサビのオススメの食べ方などありますか？

みなさん馴染みがあると思いますが「ワサビ漬け」がやはり美味しいと思います。水洗いのあと陰干しを行い、塩もみしてアクを取り醤油とみりんなどに漬けます。すがすがしいワサビ特有の風味と鼻に突き抜ける爽快なピリツと

## 葉ワサビ 一口メモ

島根県のワサビの生産は、水ワサビ・畑ワサビ合わせて全国有数の産地。長野、岩手、静岡が一大産地で、次いで高知、島根と栽培が盛んに行われている。島根県のワサビといえば益田市匹見町が生産地として有名だが、県東部では古くから八雲町で葉ワサビの生産が行われてきた。八雲町ワサビ生産組合員数は20人前後だが昨年出荷した生産者は7人ほど。このうち4人でハウスを活用した栽培に取り組んでいる。現在の担い手は高齢化が進んでおり、新規就農者の確保が今後の課題。こだわりを持って作られた葉ワサビは市場から高く評価されており、県東部の貴重な旬の食材として一定の出荷が期待されている。



### 今後の抱負や展望を聞かせてください。

特殊な場所と条件が必要なワサビの生産はどこでも簡単に生産することができない貴重な



松原さんお手製の「ワサビ漬け」をよばれました。適度な辛味でクセになる味でした。

した辛味、シャキシャキ感を楽しんでもらえたらと思います。ワサビは細胞を壊すとワサビが持つ酵素の働きで辛味が生成されます。叩いたり寝かせたりして繊維が壊れると辛味が増しますのでなるべく辛いや方が良い方は参考にしてください。昔からワサビは怒って包丁の後ろで叩くと辛くなるといわれるのはそのためです。



お二人が作られる「ワサビ漬け」は、きっと辛くないと思います。とても元気で優しいお二人でした。

重なる山菜ですが、後継者不足により年々、生産者が減っています。一方で季節を感じる旬の山菜として一定の需要があり、古くから日本で親しまれているワサビの食文化が途絶えないよう願っています。ご覧のように山中であっても手入れをしているので一定の規模が確保できています。一度荒廃してしまうと元に戻すのは至難の技です。担い手が確保できた場合に備え、できる限り生産を続けていきたいです。

# ＼チャレンジ／「JA自己改革」



「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」の3つを基本目標に、JA自らが進める改革のことをJA自己改革と言います。JAしまね農業戦略実践3カ年営農計画の取り組みはもとより、食農教育や社会貢献活動等を通じて、地域活性化と住みよい地域社会づくりをめざします。

## 「ふるさとの恵みを次世代へ」 JAしまねテレビCM放映中!

JAしまねは、生産者の皆様をはじめとした「農」にかかわる全ての方とともに、島根の農業を維持・発展させ、ふるさとの恵みを次の世代、また次の世代へと繋げることが使命のひとつと考えています。

こうしたJAの想いを、広く県民の皆様にご覧いただくため、JAしまねのイメージCMを今年度初めて制作しましたのでご紹介します。

QRコードにアクセスいただくと、CMと併せて制作した見どころいっぱいのショートムービーをご覧ください。

JAしまねの「地産都商」を高校生と共に!



「販売体験」編



島根の担い手の、情熱と自信と誇り



「担い手」編



新たな生産者とともに歩むJAしまねの取組



「新規就農者」編



地域に根付く、JAしまねの「食農教育」



「愛菜カレーの日」編



ご紹介したCMのうち「愛菜カレーの日」編(30秒ver.)は、第43回島根広告賞のテレビCM部門で銅賞を受賞しました。

今後も定期的にCMを制作し、JAしまねの想いを発信してまいりますのでご期待ください。



# JAしまね農業振興支援事業 活用事例のご紹介

JAしまねでは、経営拡大に向けた基盤整備や機械等の更新対策、県域でのモデル事業を実施するために、「JAしまね農業振興支援事業」に取り組んでいます。

## 【益田市】 山本 仁成さん

益田市飯田町でメロンやトマトを栽培する山本仁成さん（24歳）は、就農して4年目の春を迎えようとしている。

実家が同市隅村町の水稲農家という山本さんは、地元の農林系高校を経て島根県立農林大学校へ進学、同校で野菜を専攻したことを機に施設園芸での就農を決意。卒業後の就農に向けた研修期間中には、益田メロン部会の部会長を務めた同市飯田町の渋谷勉さん（62歳）から、1年間みっちりメロン栽培の基礎を学んだ。

就農時には、国・県の補助事業とJAしまね農業振興支援事業の新規就農者整備支援の導入により、パイプハウスと動噴等を整備。現在7棟のパイプハウスで経営し、うち4棟のパイプハウスはメロン部会員から借り受け、栽培面積が減少するメロン産地において栽培技術とともにハウス施設も着実に受け継がれている。

今後の目標を「さらに栽培技術を磨くことを第一とし、安定した経営を行っていきたい。」と掲げた山本さんは、今年からメロン部会の技術委員に選出され、メロン産地の担い手として期待されている。



## 理事会情報（1月30日開催）

- 協議事項**
- ①平成31年度国庫及び県単補助事業の実施について
  - ②「JAしまね安全・安心な農産物づくり運営規程」の設定について
  - ③島根おち地区本部自動車事業廃止について
  - ④平成30年度仮決算監事監査報告書整備改善を要する事項（個別意見書）への回答について
  - ⑤島根県常例検査の回答について
  - ⑥事業改革を踏まえた今後の機構改革の方向性について
  - ⑦平成31年3月1日付け機構改革の実施について
  - ⑧理事退任にかかる対応について
  - ⑨島根JAビルの使用および本店機能と場所のあり方の検討について
  - ⑩常勤理事の他の団体理事等への就任について
- 報告事項**
- ①販売戦略室の活動状況について
  - ②収入保険制度への加入状況について
  - ③担い手サポートセンター（担い手対策課）の活動報告について
  - ④米穀園芸情勢について
  - ⑤平成31年度生乳取引交渉について
  - ⑥中国5県乳代精算システムの統一に係る乳価テーブルの検討経過について
  - ⑦平成31年度家畜市場開設日程について
  - ⑧畜産情勢について
  - ⑨段ボール価格の改定について
  - ⑩ドローンの取り組みについて
  - ⑪利用者宛て直送DMの一部廃止について
  - ⑫平成30年度第3四半期における余裕金の運用状況について
  - ⑬未収金の償却について
  - ⑭組合と理事との取引（契約）の報告について
  - ⑮平成30年度12月末仮決算及び事業実績について
  - ⑯農林中央金庫への永久劣後ローン（追加募集）引受け結果について
  - ⑰総合ポイントにおける平成30年12月末失効ポイントについて
  - ⑱役員による担い手訪問等の取り組み状況の報告について
  - ⑲平成30年度12月末組合員の加入及び脱退の状況について
  - ⑳平成30年度賦課金徴収状況について（第2回報告）
  - ㉑役員推薦会議推薦委員について

## 雲南

### 連携強め特産後押し 営農指導員販促も

雲南地区本部では、JAアグリ島根や販売店と連携し、暖冬の影響で消費が落ち込んでいる鍋物商材のPRのために、管内で生産される下仁田系の白ネギ「うんなんなべちゃん葱(ねぎ)」の販売促進活動を行っています。

今年度は同地区本部の高橋英次営農指導員らが、松江市内と雲南市内の3カ所のAコープでネギの試食を行うとともに、電子レンジで作れる簡単レシピを配付しました。高橋営農指導員は「少しでも生産者の皆さまのやる気につながれば」と営農指導に加え販売にも力を注いでいます。

肉厚で軟らかいこのネギは、加熱することで甘さが引き立ち、葉まで食べられるため、お買い得感があると評判を呼んでおり、Aコープだいたい店の担当者は「レシピも好評でリピーターも増えている」と話します。

試食した来店者は「食べ応えがあって美味しい。見かけたら買って帰りたい」とネギを手に取り笑顔で話しました。



レシピを使いネギをPRする高橋営農指導員

## くにびき

### サンサン女子大ワイン講座 香りと味を楽しみながら学ぶ

くにびきサンサン女子大は1月30日、レストラン・リバービューでワイン講座を開講し、学生34名がディナーを美味しく頂きながら、ワインを楽しむコツやテーブルマナーについて学びました。

当日は、同レストランのオーナーでシニアソムリエの川中実さんが講師となり、ワインの基礎を分かりやすく手ほどき。始めにワイングラスと紙コップでテイastingし、味と香りの違いを体感しました。その後、料理と共に赤と白2種類のワインを飲み比べ、産地や品種による香りや味の違いを感じながらワインの奥深さを学びました。川中さんは「ワインは様々な料理と合う。いろいろ試して楽しんでほしい」とワインの魅力を伝えました。

学生は「料理との相性を実感することができた。好きな組み合わせを見つけた」「ワインの魅力が伝わった」と笑顔で話しました。



ワインの奥深さについて話す川中講師

## 隠岐

### 地域の婦人部が終活研修会

隠岐の島町原田銚子地区の銚子集会所で2月16日に開催された「終活研修会」で、主催者の銚子地区婦人部から研修講師の派遣依頼を受け、隠岐地区本部経済部典礼課より職員1名が出席しました。

当日は19名が出席し、終活についての話を聞くのは初めてという方が多い中、主にエンディングノートをもとにした終活についての講演を行い「人生最期の事前準備としてだけではなく、ご自身の人生の振り返りや残りの人生をより良く生きるための活動」としてお話をさせていただきました。講演終了後には、現在、隠岐地区本部が取り組んでいる地域の活性化活動等についてご紹介をさせていただき研修会は終了となりました。皆さんにとって今回の研修会がきっかけとなり、何かのお役に立つことを心より願っています。



## やすぎ

### 新春お米プレゼント抽選会開催

やすぎ地区本部は1月31日、JALまねの「金芽米」などが当たる新春プレゼントクイズの抽選会を行いました。

応募総数は1,439通で、市内を中心に県内外からもたくさんの方の応募がありました。抽選者を務めた伊藤精一地区本部長、(株)やすぎトーヨーの渡邊健次代表取締役社長、東洋ライス株式会社の部屋泰伸専務取締役らが、クイズ正解者の中から抽選を行いました。結果30名の方が当選され、昨年新発売した「金芽米にこまる」を発送しました。

伊藤地区本部長は「毎年たくさんのご応募をいただき、嬉しく思っています。健康に良く、環境に優しく、美味しい金芽米をぜひ味わってほしい」と話しました。



左から渡邊社長(やすぎトーヨー)、伊藤本部長、部屋専務取締役(東洋ライス)

## 食農教育出前授業で豆腐作り

JA斐川女性部員6名と出東地区の中間敦司さんは2月5日、「食農教育出前授業」として管内の出東小学校を訪れ、4年生30人を対象に豆腐作りを指導しました。大豆は中間さんの指導で、児童たちが学校の畑で種をまき収穫、調整したものを使用し、女性部員の協力で、水に浸しておいた大豆をミキサーにかけて豆乳とおからにこし分ける作業や、にがりを加えて固まった豆乳を型に流し入れる作業などをして、豆腐に仕上げる過程を学びました。出来上がった豆腐を試食した児童たちは「自分たちで作った豆腐は、お店のものより美味しい」と話し、JA女性部担当職員は「子供たちが少しでも食と農に興味を持ってくれると嬉しい。総合授業の一環として出前授業も定着し毎年行っている、今後も様々な活動を通して地域への食農教育活動に力を入れていきたい」と話していました。出前授業での豆腐作りは荘原小学校と中部小学校でも行われました。



## 第3回 女子講座の開催

海士町菱浦公民館で2月16日、第3回女子講座「アロマ & ヨガ」を開講しました。アロマ講座は「島のほけんしつ」の島根輝美講師に、ヨガ講座は藤本かおりインストラクターに指導していただきました。今回の参加した14名はほとんどが初体験ということで、期待と不安を抱きながらの受講となりました。

アロマ講座では、それぞれ自分の好きな香りのオイルを1~3種類ブレンドしオリジナルエッセンスオイルを作りました。またヨガ講座では、ゆっくりと呼吸を整えて体をリラックスさせてから、ヨガポーズの指導を受けました。お気に入りの香りと、なれないポーズに悪戦苦闘しながらも和気あいあいと楽しい時間を共有することができ、心も体もリフレッシュすることができました。



## さわやかミセス研修会 共済と相続を学ぶ

JAしまね石見銀山女性部は2月1日、大田市長久町のJA石見銀山地区本部多目的ホールで「さわやかミセス研修会」を開き、部員40名が参加しました。

研修会では、JA共済の説明と相続にかかる説明が行われました。

JA共済はJA石見銀山地区本部の共済課坂根俊一課長が説明。大田市は昨年4月9日、島根県西部地震に見舞われ、建物被害も多くありました。また、近年の自然災害の多さという視点からも、建物更生共済の必要性を参加者に伝えました。

後段は金融課西村雄一課長が複雑で難しく感じてしまう相続の話、ユーモアを交えながらわかりやすく説明しました。

さわやかミセス研修会では、毎年女性部員が興味や関心をもったことを学んでいます。



JA共済について説明する坂根課長

## 児童が豆腐づくりに挑戦 JA生活文化協力員などが協力

出雲市立高松小学校の4年生約100人が2月13日、豆腐づくりを体験しました。同校では、毎年、総合的な学習の時間で大豆の栽培・加工について学んでおり、豆腐などの加工品づくりには、JAの生活文化協力員や職員らが協力しています。

児童たちは「大豆博士になろう」をテーマに、大豆の栽培に取り組んだり、どのような加工品が大豆からできるかを学んだりしてきました。豆腐づくりの実習では、大豆を豆乳とおからに分け、にがりを加えて豆腐を作る一連の工程を体験。児童たちは「袋を使ってしぼるのが大変だった」「帰ったら豆腐ハンバーグにしてみたい!」などと感想を話しました。

生活文化協力員の園山幸美さんは「大豆が普段食べている豆腐になっていく様子から、子どもたちがいろいろな発見してくれるのが嬉しいです」と話しました。



にがりを加え固まった豆腐をすくい上げる児童

## 西いわみ

### 出品対策協議会を設立しました

西いわみ和牛改良組合（組合長寺戸倉雄）とJAしまね西いわみ地区本部や関係機関らは2月1日、全国和牛能力共進会出品に向けた対策協議会を設立しました。

2022年に鹿児島県である第12回全国和牛能力共進会に向けて、関係諸団体と協力して島根県を代表する出品候補牛の選抜や育成に取り組むため、同協議会を立ち上げたものです。

当日は県農林水産部畜産課 原正三課長や、公益財団法人全国和牛登録協会島根県支部小林健宣副支部長ら24名が出席し、今後のスケジュールを確認しました。

JAしまね西いわみ地区本部田村清己本部長は「第12回大会へ向けて和牛改良意識の高揚と必要な対策を図ろう」と述べました。



## 本店

### 青年農業者らがオランダ農業を視察しまね協同のつばさ

JAグループ島根は2月13日からの6日間、2018年度JAしまね青年研修事業「しまね協同のつばさ」を実施し、青年農業者、JA職員、連合会職員など29人が参加しました。海外視察など多様なカリキュラムで構成するこの研修事業は、次代の島根県農業・JAを担う人材の育成を目的としています。13日の結団式で、団長の竹下組合長は「島根県の農業に反映できる部分を1つでも多く吸収して島根に持ち帰ってほしい」とあいさつ。6期目となる今回は、施設園芸による花き・野菜などの生産や、酪農含む畜産を中心に小さな経営面積でも高い収益をあげ、EU市場を中心に輸出も盛んに行うオランダを訪問しました。参加者らはオランダ最大の生花中央市場アールスメア生花市場をはじめ、レタスやトマトの生産者らのもとを訪れて生の声を聞くなど、オランダの農業を学びました。



トマトワールドの屋内型農業施設を視察する参加者

## 島根おおち

### 日中小学生が交流を深める

島根県と中国（寧夏）が友好協定25周年を迎えることから、日中の友好関係の促進と両国小学生の見聞と交流を広げる目的として、1月12日より10日間、寧夏銀川市第21小学校の生徒ら18名が研学活動のため来日しました。NPO日本・寧夏友好交流協会が事業実施体として行なうなか、JA島根おおち旅行センターは、観光手配と通訳に携わりました。

滞在中は、松江市役所で松浦市長を表敬訪問し、交流活動についての意見交換と小学生達による歌と演奏が披露されました。また、大田市、松江市の小学校を訪問し、校舎見学、授業参観、給食体験等を行い、特に両国の伝統芸能（銭太鼓、葫蘆絲等）の披露などを通じて他国の文化への理解を深めました。その他には、松江市内の公民館や幼保園を訪問し、ゲームなどを楽しみ交流を深めました。観光では、島根県と大阪を代表する人気施設を見学し、目で楽しむ和食、和菓子を通じて「和のこころ」を堪能していただきました。

今回の交流を通じて、日中両国の小学生同士が友好の種を蒔くことで、今後の日中友好につながるよう期待しています。



## いわみ中央

### JA女子大OG会の活動

JA女子大学いわみ中央キャンパス1期生OG会なでこの会は、1月に本年初会合を実施しました。普段はなかなか活動に参加出来ない会員も子供さんと一緒に参加。今回は、一人一品自慢の手作り料理を持ち寄った食事会を行いました。活動の振り返りや計画だけでなく、久しぶりに会った仲間との近況報告などで、話はつきませんでした。

また、2期生OG会オリーブも恒例の「こんにゃく」作りを行いました。手慣れた手つきで、ミキサーにかけたこんにゃく芋を混ぜ、型に入れ茹で上げていきました。「自分たちでこんにゃくを作りはじめてからは、市販のこんにゃくでは触感や風味が物足りないよね」と、出来上がったこんにゃくの調理法などを話しながら、茹であがりを待ちました。

3期生OG会クローバー、4期生OG会紫陽花は、味噌作りを行いました。柔らかく煮た大豆と米麹、塩を混ぜる作業を行い、電動ミンサーで潰して、味噌団子を作ります。用意したタッパーなどに詰め約半年をかけて熟成させていきます。学生時代には無かった講義で、これからは周りの人にも味噌作りを伝授出来るかもしれません。

JA女子大学いわみ中央キャンパスOG会は、これからもJAを拠点として様々な活動を展開していきます!!



## タテのカギ



- ②お酒にのまれている人
- ⑥先祖の冥福を祈り、追善——を行った
- ⑧眼鏡のフレームにはめます
- ⑨両手と両足のこと
- ⑩彼は質問に——なく答えた
- ⑪首の前部にある出っ張り
- ⑬牧場の周りによく立てられています
- ⑭踏むことでよく育つ穀物
- ⑮楽しいとすぐに過ぎてしまいます
- ⑯阿寒湖の物は特別天然記念物
- ⑰一角獣とも呼ばれる想像上の生き物

## ヨコのカギ



- ①春の山菜の一つ。スギナの胞子茎です
- ②和・——・中の料理が味わえるレストラン
- ③絵の具を混ぜ合わせるときに使う板
- ④開店祝いに胡蝶（こちょう）——を贈った
- ⑤水が湧き出てくる所
- ⑦奈良県の桜の名所
- ⑩あまり飾り気がありません
- ⑫北海道で生まれた馬や人をこう呼びます
- ⑬火のない所に——は立たぬ
- ⑭米寿は数え年88歳のお祝い、——は77歳のお祝い
- ⑰「！」は感嘆符、「？」は——符
- ⑲はさみを振りつつ横歩き
- ⑳一、十、百、千、——

二重マスの文字を A ~ D の順に並べてできる言葉は何でしょうか？

1	6	9		14	18	21
		B				
	7		11		19	
2			12	15		D
		10				
3	8				20	
			13	16		
4						
5				17		A

答え

A	B	C	D
---	---	---	---

## 応募要項

- 応募方法 ハガキに、答え、住所、氏名、年齢、電話番号、本誌に関するご意見・ご感想を記入して、下記宛先にお送りください。
- 賞品 正解者の中から抽選で40名（JAしまね全体）の方に「JA商品券」をお贈りします。
- 当選者発表 賞品の発送をもってかえさせていただきます。
- 宛先・締切 〒693-8585 出雲市今市町106-1  
JAしまね 出雲地区本部 情報システム課 「クイズ」係  
平成31年4月5日（金）（当日消印有効）

## ◆先月号の答え◆ 「ホワイトデー」

ウ	グ	イ	ス	ハ	シ
イ	チ	ル	ハ	ナ	ワ
ン	カ	イ	ト	ウ	
ク	ジ	カ	タ	イ	
	ユ	デ	ダ	コ	ツ
ホ	ウ	シ	ビ	ア	ス
シ	キ	ラ	ー	メ	ン

・お預かりした個人情報、プレゼントの抽選・発送以外の目的で利用することはございません。

## 健康散步

けんこうさんぽ

JA島根厚生連

## 季節の変わり目

季節の変わり目にはめまいがしたり、頭痛がするなど体調を崩される方も少なくないかと思えます。いったいなぜでしょう？

体調を崩しやすい季節の変わり目は、昼と夜の気温差や月平均の気温の寒暖差が大きくなります。特に春は日々の寒暖差や、低気圧と高気圧が頻繁に入れ替わる気圧変動が大きい季節です。不調は天候の変化によるストレスから生じる、自律神経の乱れが原因かもしれません。

自律神経には、体を活動的にする交感神経とリラックスさせる副交感神経があり、自分の意思ではコントロールできません。2つがバランスをとりながら、心臓や腸、胃、血管などの臓器の働きを司っています。しかし、体は春の天候の変化（ストレス）に対応するために交感神経の働きが優位な状態（緊張状態）が続いてしまい、バランスがとれないことで体調不良へとつながりやすくなります。

もともと人間は、ある程度の外部環境ストレスに耐えられるようになっていました。そのバランスサーとして機能するのが自律神経です。自律神経が正常に機能するためには、暑い場所では汗をかき、必要な場所で血圧が上がるような自然環境が必要で、しかし、つねに空調が完備された環境で暮らしている、自律神経が整いにくくなってしまいます。その結果、気圧の影響についていけない体になってしまいます。

季節の変わり目には次の様なことに気をつけることで、自律神経を整えて気持ちの良い春をむかえましょう。

- 1、いつもより多めの睡眠  
睡眠は副交感神経が優位に働き、体や心を休ませてくれます。また、免疫力も高めてくれるので風邪も引きにくくなります。
- 2、生活のリズムを整える  
規則正しい生活、決まった時間の食事、体内時計を整えるだけで交感神経、副交感神経のバランスが整いやすくなります。
- 3、リラックスタイムを設ける  
ぬるめのお風呂にゆっくりつかったり、照明を落とした部屋で好きな音楽を聴いたり、体と心をリラックスさせることで副交感神経が優位に働きます。
- 4、運動する習慣をつける  
毎日運動をする習慣をつけましょう。1日5分からでも構いません。ストレッチでも大丈夫です。かといって急に激しい運動は逆効果ですので、無理のない程度で続けていきましょう。
- 5、栄養バランスに配慮する  
ビタミン、ミネラル、カルシウムなどは自律神経を整えます。偏った食事はNG！きちんと3食、栄養バランスの取れた食事を摂るよう心がけてください。



安全・安心届けます  
出雲で採れるうまいもん

3月は

「青ネギ」ねぎ



島根県農業協同組合  
いずも青ネギ部会  
部会長 原 広信さん

### 生産者インタビュー

今月は西代町で青ネギを約10アール栽培する、島根県農業協同組合いずも青ネギ部会の原広信さんにお話を伺いました！

いつから青ネギを栽培しておられますか？

就農し、青ネギ栽培を始めたのが平成17年です。青ネギは1年中栽培できるので、年間を通して安定した収入を得ることができず。収益性の高さ、連作障害が出にくいことから青ネギを選びました。

青ネギ栽培について教えてください。

青ネギ栽培は、比較的重労働は少ないと考えています。軽量の作物ですので、収穫時の負担も大きくありません。栽培面で大変なのは温度管理です。近年は気候が不安定で、特に夏場の高温の対処に苦労しています。高温になると、種を蒔くと発芽率が悪くなりますし、収穫前の青ネギは葉



先が枯れてしまいます。ハウスを寒冷紗（日よけビニール）で被覆し、温度調節をしています。また、収穫後は下葉を取り除き選別する、調製作業を行います。大半の部会員がそれぞれの家で作業をしていますが、青ネギ農家の仕事の8割はこの調製作業が占めるのではないかと感じています。

今後の目標を教えてください。

産地として市場やスーパーと有利に取引していくためには、生産量の増加、生産者の確保が必要だと考えています。若い方に新たに栽培を始めてほしいというのはもちろんですが、ベテランの生産者が今後も栽培を続けていける環境づくりが重要です。

現在部会員は30〜80代の約40人で、60代の生産者が中心です。今後、高齢になってきても安心して栽培ができるよう、負担の大きい調製作業を部会で一括して行うなど、体制整備をしていけたらと思います。

また、安全・安心への取り組みとして、部会の認証グループが平成22年にいち早く県版GAP（農業生産工程管理）制度「美味しまね認証」を取得しています。近年GAPに注目が集まっていますので、認証取得に取り組む部会員を増やし、PRしていきたいかなければと思っています。

最後に青ネギのPRをお願いします。

いずも青ネギ部会では、安全・安心な青ネギを作り続けています。ぜひ皆さん食べてください。



## 青ネギの成分

青ネギの緑の葉の部分には、粘膜の健康を守るβ-カロテン、抗菌作用のあるビタミンCをたっぷり含んでいます。また、カルシウム、鉄も豊富に含んでいる緑黄色野菜です。

ネギ独特の刺激臭は、ニンニクやタマネギにも含まれる、アリシンという栄養成分によるものです。このアリシンは、ビタミンB<sub>1</sub>の吸収を高め、疲労を回復させる効果や食欲を増進し、胃もたれを防ぐなどの消化促進作用があるといわれています。また血液をサラサラにして血行を良くする効果も期待できます。

アリシンは時間が経つと減っていくので、長い時間煮たりせず、調理する際はさっと焼いたり炒めて食べると、より効果的に摂取できるのでおすすめです。

## 青ネギの収穫

青ネギはハウスを利用して周年で栽培します。通常は種まきをしてから2ヶ月で収穫しますが、冬場は4、5ヶ月で収穫を迎えます。周年栽培のため1年間に何度も種まきと収穫を繰り返します。

収穫は早朝から行い、50〜70センチの長さで抜き取っていきます。収穫した青ネギは調製作業をして、その日の午後には集荷所に持ち込みます。

太陽の日差しを浴びてぐんぐん伸びる青ネギ。栄養価も高くておいしい青ネギをいろいろな料理に活用しましょう！

## ケーブルテレビで放送!

3月のテレビ番組「JAいずもびより」では、本誌で取材させていただいた原広信さんにご登場いただき、「青ネギ」を特集いたします。放送日は出雲ケーブルビジョン(icv)が3月19日(火)と3月26日(火)の午後5時から(再放送・総集編有)、雲州わがごとテレビ(ひらたCATV)が3月23日(土)、24日(日)、25日(月)の番組内で。今回の視聴者プレゼントは、出雲産シャインマスカットを使用したお酒です。ぜひ最後までご視聴くださいませ!

# 青ネギの美味しいレシピ

## 青ねぎの肉巻き



### 〈材料〉[2人前]

- |              |   |                     |
|--------------|---|---------------------|
| ●豚薄切り肉……200g | ① | ●しょう油<br>……………大さじ1  |
| ●青ネギ ……………1束 |   | ●酒<br>……………大さじ1と1/2 |
| ●塩コショウ ……少々  |   | ●みりん ……大さじ1         |
| ●小麦粉 ……………適量 |   | ●砂糖 ……大さじ1          |
| ●サラダ油 ……大さじ1 |   |                     |

### 〈作り方〉

- ①青ネギを半分に切る。
- ②豚肉を青ネギと同じ長さになるよう並べる。
- ③塩コショウを軽く振り、青ネギを乗せて巻いていく。
- ④②に軽く小麦粉をまぶす。
- ⑤フライパンにサラダ油を熱し、巻き終わりを下にして焼き色が付くまで焼く。
- ⑥①を入れ、照りが出るまで絡める。
- ⑦食べやすい大きさに切ったら完成!

## 青ネギとサバ缶 pasta



### 〈材料〉[2人前]

- |                         |                       |
|-------------------------|-----------------------|
| ●青ネギ ……………1束            | ●とうがらし ……1本           |
| ●サバの水煮缶 ……1缶            | ●オリーブオイル<br>……………大さじ2 |
| ●スパゲッティ ……140g          | ●塩 ……………おおよそ1         |
| ●にんにくのみじん切り<br>……………1片分 | ●しょう油 ……小さじ1          |
|                         | ●コショウ ……少々            |

### 〈作り方〉

- ①青ネギを5cm幅に切る。
- ②鍋にお湯を沸かして塩を入れ、スパゲッティを表記通りに茹でる。
- ③フライパンににんにく、とうがらし、オリーブオイルを入れ、火にかける。
- ④香りが出てきたら、サバ缶、青ネギ、スパゲッティの茹で汁大さじ2、しょうゆを加える。
- ⑤茹でたスパゲッティを加え全体を絡め、コショウで味を整えたら完成!

# 第4回 JAしまね出雲女性部まつり & 家の光大会

JAしまね出雲女性部は3月2日、「第4回JAしまね出雲女性部まつり&家の光大会」をラピタ本店大ホールで開きました。女性部員約600人が参加し、優良活動グループの表彰や舞台発表、作品展示を通して部員相互の交流を深めました。



高野智子部長の挨拶



約600人が参加

## 優良活動グループ表彰式

優良活動グループ表彰は、JA女性部組織の活性化・教育文化活動の充実を目指し毎年開催しており、平成30年度は89グループから応募がありました。

【仲間づくり部門】【食と農をつなぐ活動部門】で入賞したグループにはJAしまね出雲地区本部石川寿樹本部長から、【環境保全活動部門】のラピタ環境活動支援賞に入賞したグループには川上弘信生活部長から表彰状と賞金を贈呈しました。



【みどりのカーテン部門】では、JAしまね出雲地区本部とJAしまね出雲女性部の統一行動として取り組んだ「みどりのカーテン」活動において、省エネ効果ならびに店舗美粧化に効果があり、収穫物の加工において優秀と認められたブロックを表彰しました。

また、女性部とJAが一体となり「家の光」愛読者拡大運動に積極的に取り組んだ支部を【家の光愛読者拡大運動優績支店・支部】として表彰しました。

表彰グループは次のとおりです。

### 仲間づくり部門

- 最優秀賞＝乙立支部「手話サークル にじ」
- 優 秀 賞＝中部ブロック  
「JAしまね出雲女性部中部地区」
- 優 秀 賞＝佐田支部  
「出雲弁大好き♡伝え隊“おんぼ・らあと”」

### 環境保全活動部門

- ラピタ環境活動支援賞  
上津支部「園芸サークル」  
大津支部「JA大津女性部環境グループ」  
川跡支部「エコグループ」  
東 支 部「東あみものサークル」  
本 部「元気塾」

### 食と農をつなぐ活動部門

- 最優秀賞＝荒木支部「大社ふれあい市場」
- 優 秀 賞＝鳶巣支部「つばきの会」
- 優 秀 賞＝国富支部「ゆずり葉グループ」

### 家の光愛読者拡大運動優績支店・支部

- 教育文化活動優績賞  
北浜店・朝山支店・川跡支店

### みどりのカーテン部門

- 最優秀賞＝西部ブロック
- 優 秀 賞＝河南ブロック
- 優 秀 賞＝中部ブロック・東部ブロック  
南部ブロック

## ❀❀ グループ作品展 ❀❀

作品展示コーナーには、家の光記事活用作品、パッチワーク、編み物、手芸品など、各地区の女性部グループが日頃の活動で制作した力作が並び、来場者の目を惹きつけました。



## ❀❀❀❀❀ 舞台発表 ❀❀❀❀❀

ステージでは、各地区の女性部員が活動報告も行いながら、歌や踊りなどを披露し女性部まつりを盛り上げました。

東部地区は、ユーモア溢れる衣装を身にまとった西代だんごの会のメンバーが、スコップ三味線を演奏。西部地区は、今年度の女性部運動会「応援賞」で最優秀賞を受賞したチアリーディングを披露しました。南部地区は、優良活動グループ表彰の「仲間づくり部門」で最優秀賞を受賞した手話サークルが、会場と一体となって手話うたを歌い、中部地区は錦織文子地区長が、環境保全に力を入れる中部ブロックの各種活動を紹介しました。最後は河南地区が、JAの若手職員2人とともに踊った「ヤングマン」で舞台発表を締めくくりました。

いずもJA女子大学の第5期生も参加し、1月の講座から練習を重ねてきた「切手のないおくりもの」を披露しました。



南部地区／手話うた(手話サークル にじ)「にじ」



中部地区／中部地区の活動について



東部地区／スコップ三味線(国富支部 西代だんごの会)「狙いうち」浪花節だよ人生は」



河南地区／河南レディース歌謡ショー「見上げてごらん夜の星を」「ヤングマン」



西部地区／チアリーダー「ダッシュけいおう」「狙いうち」



いずもJA女子大学5期生「切手のないおくりもの」

## ❀❀ 講演会 ❀❀

教育評論家の野々村直通さんが、「私の強育論」と題し講演。ユーモア溢れる講演で、会場は笑いの渦に包まれました。野球部監督として有名な野々村さんは、画家としてもご活躍で、平成28年4月からは本誌の表紙絵も描いていただいています。



ほっとで楽しいニュースが満載!

## 囲碁と将棋で組合員交流 組合員囲碁将棋大会開催

J Aしまね出雲地区本部は2月2日、ラピタ本店3階大ホールで「第5回J Aしまね出雲地区本部組合員囲碁将棋大会」を開催しました。同大会は、囲碁と将棋を通して組合員相互の交流を深めることを目的に毎年開催しています。

当日は囲碁189人、将棋67人の、合わせて256人が参加し、地区ごとに組まれたチームでの団体戦と、級位、段位で分けられたクラス別での個人戦で熱戦を繰り広げました。小中学生も多数参加し、幅広い年代の愛好者が対局を通して交流を図りました。

優勝チーム・優勝者は次の通りです。

【囲碁】団体戦優勝 神西チーム（小村真彦さん、浜村耕造さん、栗原基之さん）

個人戦 六段以上の部 福田博文さん

▼五段の部 石原俊夫さん▼四段の部 中島勲さん

▼三段の部 永井正治さん▼二段の部 古川盛雄さん

▼初段の部 安食俊朗さん▼級位者の部（1〜5級）

森山樹さん

▼級位者の部（6〜20級）土江一真さん

【将棋】団体戦優勝

神戸川チーム（横木

久男さん、金本友孝

さん、森脇彰さん）

▼段位者の部 宮本

大和さん

▼級位者の部 森山

茂夫さん

▼小中学生の部 岩

成佳太さん



熱戦を繰り広げる参加者

## J Aしまね営農指導員アンビション大会 出雲地区本部の大野営農指導員が最優秀賞

J Aしまねは2月8日、斐川町の営農経済本店でJ Aしまね営農指導員アンビション大会を開きました。各地区本部の営農指導員10人が産地振興、技術普及等への取り組みを発表。最優秀賞には、「菌床しいたけ振興と「美味しまね認証」団体取得への取り組みについて」を発表した、出雲地区本部の大野真司営農指導員が選ばれました。

大野営農指導員は、担当するJ Aしまね出雲しいたけ部会が一丸となって認証取得に向かう中、講習会の実施、全圃場巡回、事務手続きなど、J A職員との立場で取得を後押ししてきました。昨年3月には、部会員64人全員で団体認証を取得。認証取得のPR効果で栽培希望者が増え、生産拡大につながったことや、GAPへの取り組みで経営意識の改善が進み、所得増大につながったことなど、取得後の成果についても報告しました。

大野営農指導員は、今年8月に鳥取県で開催予定の中国地区大会に鳥根県代表で出場することになっています。

この大会は、営農指導員のレベル向上と、発表の場を通して取り組み内容を共有することを目的に毎年開催されています。

同J Aの坂本忍常務理事は「自己改革に掲げる『農業者の所得増大』

『農業生産の拡大』、地域の活性化」の実現には営農指導員の役割が

重要。積極的な取り組みをお願いしたい」と

話しました。

※美味しまね認証Ⅱ県版GAP（農業生産工程管理）制度



賞状を受け取る大野営農指導員(左)

## 出雲産小豆振興大会開催 生産拡大とブランド化を目指す

鳥根県東部農林振興センター出雲事務所は2月27日、J Aしまね平田中央支店会議室で出雲産小豆振興大会を開きました。生産者、学識経験者、実儒者、行政、J Aの関係者ら約70人が出席しました。

出雲産小豆については、国営の農業基盤整備が始まる宍道湖西岸地区で小豆の生産拡大が計画されていることを受け、産官学連携で産地化に向けたさまざまな取り組みが進められています。当日は、生産拡大、ブランド化のために学識経験者の研究内容を共有したほか、出雲産小豆を使った赤飯の試食も行われました。

農研機構中央農業研究センター上級研究員の黒川俊二さんは、小豆栽培における雑草対策について報告。初期防除の重要性を呼びかけました。鳥根大学の学生は、小豆の機能性について、成分等評価の結果を報告したほか、東京都のにはんばし島根館で行った試食販売PR活動やアンケート調査について報告しました。

備蓄用非常食で知られるアルファイ食品株式会社は、出雲産小豆を使った赤飯の試食を実施。お赤飯の日（11月23日）に合わせて明治神宮で行っているPR活動なども紹介しました。



生産拡大、ブランド化へ振興大会開催

## 出雲しいたけを学校給食に寄贈 JAしまね出雲しいたけ部会

JAしまね出雲しいたけ部会は2月5日から26日にかけて、市内6ヶ所の学校給食センターに菌床生しいたけを合わせて100キロを贈りました。市内の幼稚園、小中学校の給食約17,000食に使用されました。

食わず嫌いが多いシイタケを、給食をきっかけに食べてもらいたいと、JAしまね出雲地区本部の業績還元を活用して実施しました。ブランド「神々の国出雲しいたけ」をPRし、消費拡大、地産地消の推進につなげていきます。JA担当者は「たくさんしいたけを食べて好きになってもらいたい」と話しました。

贈呈に伴い、同部会の生産者が学校給食センターの栄養教諭のインタビューに応え、子どもたちへメッセージも送りました。授業でメッセージ動画を活用するなど、各学校給食センターで幼稚園や小中学校と連携しながら食育の推進に役立てます。



シイタケを受け取る市教育委員会の金森真治学校給食課長(右)

## 出雲そば旅で体験道場 全国大会出場の出雲農林高校生が講師に

出雲市やJAしまね出雲・斐川地区本部などで構成する神在月出雲そばまつり実行委員会は、市を代表する食文化「出雲そば」を振興するイベントとして、11月から2月にかけて「出雲そば旅」を開きました。昨年度が初開催で今年が2回目。そば店を周遊するスタンプラリーなど、各種イベントで「出雲そば」の振興と観光客の拡大を図りました。

2月9日、10日の両日は、島根ワイナリーでそば打ち体験道場を開催。全国高校生そば打ち選手権大会に出場した島根県立出雲農林高等学校の生徒とJA職員が講師を務め、2日間で35組(64人)が出雲産のそば粉でそば打ちを体験しました。

講師を務めた同校食品科学科2年生の八幡寿梨さんは「体験された方から笑顔が返ってくるのが嬉しい。教える立場は大変ですが、やりがいを感じます」と話しました。



高校生から打ち方を教わる参加者

## 各地で子どもたちがみそづくり JA女性部員が協力

「寒仕込み」の季節が訪れ、管内各地でみそ造りが行われています。食育の一環で園児や小学生らもみそ造りに取り組み、JAしまね出雲女性部の部員らが協力しました。

ハマナス保育園では1月29日、4才児22人が、湖陵支部の女性部員とJA職員らに手ほどきを受けながらみそ造りに挑戦。園児たちが育てた大豆も使いました。仕込んだみそは、秋の新米パーティーで味わう予定にしています。三原洋子支部長は「家でも話題にしてもらい、家族で食について考える機会にしてほしい」と話しました。

また、2月5日には国富小学校で、国富支部の女性部員、JAの生活文化協力員、職員らが4年生31人にみそ造りを教えました。使った大豆は、国富町の森山宏さんの畑で児童たちが種まき、収穫をさせてもらったものです。児



ハマナス保育園 大豆や麴をすり鉢ですりつぶす園児

童たちは「大豆をつぶすのが大変だった」「おいしいみそ汁ができると思う」などと感想を話しました。仕込んだみそは、5年生になったときの調理実習でみそ汁に使う予定です。

2月15日には、女性部大社支部のみそ班が、大社小学校の4年生40人にみそ造りを教えました。総合的な学習の時間のふるさと学習の一環で行われ、児童たちが育て、収穫した大豆を使用しました。班長の小村ハル子さんは「みんな毎年熱心に話を聞いてくれる。栽培から一貫してやるのはとても良いこと」と話しました。

いずれも毎年行われており、恒例の行事となっています。



国富小学校 つぶして丸めた材料を樽の中に投げ入れる児童



大社小学校 すりつぶした材料を丸めて団子にする児童

# 第43回「ごはん・お米とわたし」作文・図画コンクール

## 稗原小学校2年生 市場夏乃さんが優秀賞を受賞

J Aグループが実施している第43回「ごはん・お米とわたし」作文・図画コンクールで、管内から稗原小学校2年生の市場夏乃さんが図画部門第1部で優秀賞に選ばれました。受賞おめでとうございます。

コンクールはJ Aグループがすすめる「みんなのよい食プロジェクト」の一環で毎年行われています。今年是全国から作文52,812点と図画65,778点の応募があり、各大臣賞、全国農業協同組合中央会会長賞が合わせて20作品、優秀賞が90作品選ばれました。



優秀賞

題名「ドローンと田んぼ」  
稗原小学校2年生 市場夏乃さん

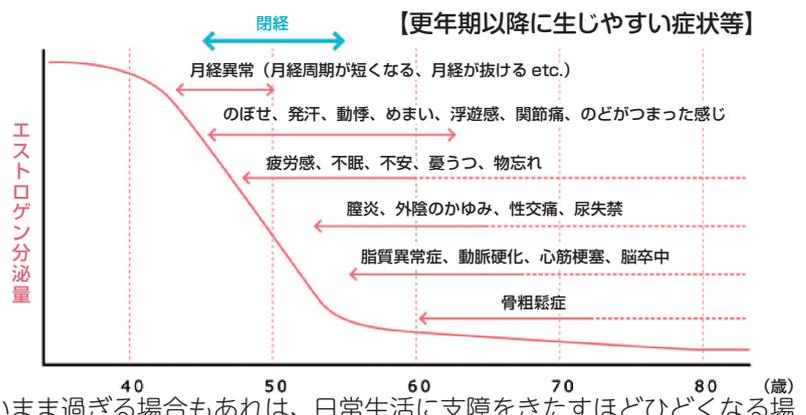
## 健康ライフかわら版

### 毎年3/1～3/8は「女性の健康週間」です！

女性は思春期、成熟期、更年期、老年期と、そのホルモン状態によって、また、結婚や育児などのライフステージによって男性とは異なった心身の変化をしています。また、女性には卵巣の寿命すなわち更年期があり、急激な女性ホルモンの減少と喪失が訪れます。

#### ★更年期障害は千差万別

閉経(1年間月経がない状態)の平均年齢は、50.5歳ですが、これを挟んだ前後10年間を更年期と呼びます。早い人は40代に入ってすぐ症状を自覚することもあります。女性ホルモンの低下はすべての女性に起こりますが、全員が更年期障害を起こすわけではありません。更年期障害を起こす背景には、心的ストレスや性格的なものが強く影響し、たいした症状を感じないまま過ぎる場合もあれば、日常生活に支障をきたすほどひどくなる場合もあります。



#### ★自己判断せず、婦人科で診断を

安易になんでも「更年期だから」と片づけてしまうと、実はほかの病気を見逃していた、ということもあります。受診し治療を受けることで楽になる場合もあります。更年期をネガティブに捉えず、生きがいを持って生き生きとした毎日を過ごすことが更年期障害の予防です。

## JALしまね 2019年度職員採用(2020年4月採用) 一次募集要項

以下のとおり職員(正職員)採用選考試験を行います。

- ◆ 募集区分 / 本店採用・地区本部採用
- ◆ 応募資格 / ①2020年3月大学院・大学・短大・高専・専修学校卒業見込の方  
②大学院・大学・短大・高専・専修学校を卒業して3年以内の方
- ◆ 採用予定者数 / 60名程度
- ◆ 職種 / 正職員
- ◆ 応募受付期間 / 2019年4月1日(月)～5月10日(金)期間内必着
- ◆ 応募書類 / ①自筆履歴書(写真貼付)  
②卒業見込証明書または卒業証書  
③学業成績証明書  
④受験票添付用写真 1枚(タテ4cm ヨコ3cm 6ヶ月以内撮影)  
※申込に際しての提出書類はお返し致しません。
- ◆ 書類提出先 / 島根県農業協同組合 本店人事教育部 人事課(〒690-0887 島根県松江市殿町19番地1)
- ◆ 選考方法 / ①第一次選考 筆記試験(基礎能力試験・適正検査・論文)・面接試験  
②第二次選考 面接試験
- ◆ 採用試験期日 / ①第一次選考 2019年6月7日(金)
- ◆ 採用試験場所 / 「ラピタウエディングパレス」3階(〒693-8587 島根県出雲市今市町87番地)
- ◆ お知らせ / **2020年4月職員の採用は、地区本部採用・本店採用があります。**  
地区本部採用:勤務を希望する地区本部での配属となります。  
本店採用:本店を含む県下全域(転居を伴う配置を含む)の配属となります。

## JALしまね 2019年度店舗職員採用(2020年4月採用) 募集要項

以下のとおり職員(店舗職員)採用選考試験を行います。

- ◆ 募集区分 / 出雲地区本部採用
- ◆ 応募資格 / ①2020年3月大学院・大学・短大・高専・専修学校卒業見込の方  
②大学院・大学・短大・高専・専修学校を卒業して3年以内の方
- ◆ 採用予定者数 / 若干名
- ◆ 職種 / JAしまね出雲地区本部が行う生活購買事業(ラピタ)の店舗運営業務(商品・売場管理、販売促進等)
- ◆ 応募受付期間 / 2019年4月1日(月)～5月10日(金)期間内必着
- ◆ 応募書類 / ①自筆履歴書(写真貼付)  
②卒業見込証明書または卒業証書  
③学業成績証明書  
④受験票添付用写真 1枚(タテ4cm ヨコ3cm 6ヶ月以内撮影)  
※申込に際しての提出書類はお返し致しません。
- ◆ 書類提出先 / 島根県農業協同組合 本店人事教育部 人事課(〒690-0887 島根県松江市殿町19番地1)  
封筒の表に朱書きで「店舗職員採用選考書類」と記入。
- ◆ 選考方法 / ①第一次選考 筆記試験(基礎能力試験・適正検査・論文)・面接試験  
②第二次選考 面接試験
- ◆ 採用試験期日 / ①第一次選考 2019年6月7日(金)  
②第二次選考 一次合格者に別途通知
- ◆ 採用試験場所 / 「ラピタウエディングパレス」3階(〒693-8587 島根県出雲市今市町87番地)

お問い合わせ先

JALしまね出雲地区本部 企画総務部 人事課(〒693-8585 出雲市今市町106番地1)  
TEL:(0853)21-6012 FAX:(0853)21-6005 担当:矢倉・清水

【個人情報の取扱いについて】

ご提出いただいた個人情報については、島根県農業協同組合職員採用目的にのみ使用し、漏洩、滅失、毀損の防止等、安全管理のために必要な措置を適切に行います。



出雲市佐田町  
あおき ひろゆき  
青木 博征さん (74歳)  
まさこ  
マサ子さん (71歳)



佐田町で農業を営む青木さんご夫婦。1ヘクタールで水稻栽培を行うほか、家庭菜園8アールで季節の野菜などを栽培しています。

博征さんは、地元の旭グリーン営農組合で代表を務めています。昨年は営農組合としてコンバインを新調。「営農組合で約5ヘクタールの稲刈りをしますが、コンバインが大きいのであつという間でした」と成果を話します。このほか、佐田町内8つの集落営農組織でつくる未来サポートさだでも活動する博征さん。重機を使って、イノシシが荒らした田んぼの水路を掘りなおす作業などを行っています。

家事を担い家庭を支えるのがマサ子さん。特に夕ご飯はすぐ側にお住まいの娘さんご夫婦とお孫さんたちも一緒なので準備に力が入ります。自家製の野菜も取り入れながら、料理に腕を振っています。

博征さんの趣味は鮎釣り。おとり鮎を使って友釣りをしています。マサ子さんは山野草でお庭を飾るのが趣味。季節になると楽しめるよう、海老根や翁草などたくさんの山野草を家のまわりに植えています。

健康の秘訣を尋ねると「家でできた野菜を使った料理を食べることです」と笑顔で話す、ますます元気なお二人です。



立脇光さん。出雲市天神町。専門農家として水稻栽培を行う立脇光さん。お父さんと一緒に、約25ヘクタールの水田できぬむすめ、コシヒカリなどを栽培しています。

農業を志すきっかけとなったのは、小学生のときに授業で行われた農業体験でした。そのときに講師として訪れたのが光さんのお父さんとおばあさん。農業の専門家として田植えや稲刈りについて教えてくれるその姿に憧れ、「農業がしたい」と意識し始めました。

高校卒業後、1年間の研修期間を経て就農し、今年で7年目になります。「まだまだ覚えることだらけです」と話す光さん。栽培面積も増えている中、良い米が収穫できるよう、スキルアップに努めています。

光さんの趣味はゲートボール。高校のときはゲートボール部に所属していたそうです。今でも地域の方とチームを組んで市内の大会などに出場しています。

今後の目標を尋ねると「農業を次の世代の人たちにつないでいきたい。そのためには、若手の自分がかんばっている姿を見てもらうことが大事だと考えています」と未来を見据える光さんです。

出雲市天神町

立脇

光さん (26歳)



## 2月講座「撮って撮られて笑顔になろう フォトコミュニケーション実習」

JALまね出雲地区本部は2月13日、いずもJA女子大学の3月講座「撮って撮られて笑顔になろう フォトコミュニケーション実習」を開きました。女子大学生14人が参加しました。

講師を務めたのは(株)GiveSeed代表取締役 写心家の大塚健一朗さんと、統括マネージャーの石賀美紀子さん。「目の前の人を幸せにすることが自分の仕事」という大塚さんは、自身の半生を辿りながら仕事への考え方、生き方が変わったきっかけを話し、女子大学生たちにチャレンジすることの大切さを伝えました。

写真撮影の実習では、2人1組になり、携帯のカメラでお互いの写真を撮り合いました。女子大学生たちは、相手とコミュニケーションを取りながら素敵な表情を引き出し、写真を撮るまでの過程が大切であることを学びました。

最後に、女子大学生たち一人ひとりを大塚さんが撮影。この日のために一張羅を着てきた女子大学生たちそれぞれの自分らしさが、最大限に引き出されていました。



参加した女子大学生は「今まで心にセーブをしていたところがあったが、これからはチャレンジすることが大切だと思えた。」「少しでも変わって行こうと思えた。」などと感想を話しました。

わが家の  
アイドル

わが家自慢の  
アイドルをご紹介します!



いわなり ともか  
岩成 那佳ちゃん(10歳・右)  
けいた かなと  
恵汰くん(7歳・左)・奏和くん(5歳・中)

出雲市神門町

小学4年生の那佳ちゃん。ピアノとそろばんを習っています。小学校の金管バンドではユーフォニウムを担当。楽器が重くて大変ですが、がんばっています。責任感が強く、家ではきょうだいみんなのまとめ役。よく気が利く、頼りになるお姉さんです。恵汰くんは小学1年生。なわとびが好きで、あやとびや交差とびもできます。マイペースで、こつこつと考えてモノを作るのが得意。那佳ちゃんの影響でそろばんを習っています。保育園に通う奏和くんは、うんていで遊ぶのが大好き。1つ飛ばして渡ることができます。「お兄ちゃんに負けない!」という思いが強く、自転車も補助輪なしで乗れるようになりました。恵汰くんと2人、お父さんにサッカーで遊んでもらうこともあります。

那佳ちゃんは、先月行われた吹奏楽の「ふれあいコンサート」に小学校の金管バンドの一員として出演。恵汰くんと奏和くんも、お父さん、お母さんと一緒に聞きに行きました。

おとうさん、おかあさんからの一言

3人で協力し合って大きくなってほしいと思います。

J Aしまね出雲女性部

高松支部「高松ななえちゃん市場」

J Aしまね出雲女性部高松支部の「ななえちゃん市場」は、毎週日曜日の午前9時からJ Aしまね高松支店倉庫で産直市を開いています。メンバーは現在12人。メンバーが丹精こめて育てた安全・安心・新鮮な野菜、加工品などを販売しています。

結成されたのは平成12年。各所で産直市が盛んに開かれるようになってきた時期です。地域の夏祭りの名をもとに「ななえちゃん市場」と名づけられました。毎週買いに来られる常連の方もおられ、地域の皆さんとの交流の場となっています。年末開かれた「止め市」では、新鮮な野菜のほか、お正月に向けてしめ縄やサカキなども販売されました。

毎週の市場に加え、J Aしまね高松支店で行われる高松農業文化まつりや、出雲女性部の部員が結集する女性部運動

メンバーの皆さんの一言

お客さんとの出会いがわたしたちの元気の源です。これからも元気に楽しみながら活動を続けていきたいと思えます。以前に比べると規模は縮小しましたが、メンバーが丹精こめて育てたものを並べていますので、ぜひ皆さんお越しくださいませ。

グループ紹介

代表 須山 紀和子 さん  
代表 伊藤 ひとみ さん

会にも出店しています。

このほか年2回は視察研修も行い、他の産直市を見学して回っています。



西部ブロック武田生活指導員からのメッセージ

ななえちゃん市場は、地元の新鮮でおいしい、安全・安心な野菜が低価格でお求めいただける市場です。野菜高騰の時期にも安い値段で提供され地元の方に大変喜ばれています。これからも、地産地消をモットーにおいしい野菜を提供していただき、地域を元気にしていきたいと思えます。

## おたより広場

読者の  
ページ

読者のみなさんからの投稿コーナーです。最近あった「楽しかったこと」「最近思うこと」「感動したこと」…ぜひお聞かせください。写真や絵手紙・イラストも大募集！！

### おたより大募集

皆さまからの「おたより」を募集しております。ハガキに、聞いて欲しいこと、日々思うこと、俳句や川柳、絵手紙や写真などのご投稿お待ちしております。  
(匿名希望の方は明記してください)

〒693-8585  
出雲市今市町106番地1  
JAしまね出雲地区本部内  
「広報誌JAしまねびより」編集係 宛  
✉メールでの投稿も大歓迎!  
izumokouhou.izm@ja-shimane.gr.jp

●JAしまねびよりは、どの記事も楽しく読ませてもらっています。特に表紙の野々村直通先生のイラストは、毎回感動してしばらくながめています。今年のカレンダーも素敵でした。  
(高岡町 クロッカスさん)

●「神々の国 出雲しいたけ」が印象深かったです。お鍋、ステーキなどで食べて大満足♥これからも生産者の方々にがんばっていただければ幸いです。美味しいしいたけありがとうございます！  
(湖陵町ー・Aさん)

●しいたけは大好きで、いつも冷蔵庫にあり何にでも使います。肉厚でコリコリした食感が何ともいえません。  
(大社町T・Mさん)

JA：煮ても焼いてもおいしいしいたけ！わが家も常備しております。ステーキというと本当においしいですね。肉厚な出雲しいたけでさっそく作ってみたいと思います。

JA：カレンダーに描かれている絵は、平成28年度に本誌の表紙を飾ったものです。思い出しながら見ていただければ幸いです。今月号の温泉津町の登り窯も素敵でした。見に行きたくなりました。

●健康散歩の「笑顔の自分」を拝見しました。私も少し落ち込んだときなどストレス解消の為「笑う」DVDなどを観たりして「笑う」ことを心がけています。ちょっとした喜びを常に見つけたいと、日々生活しています。皆が笑顔でいられるといいですね。  
(上塩治町S・Kさん)

JA：笑顔は伝染すると思います。その日々の「笑う」、心がけは、きっと周りの皆さんを笑顔につながっていると思いますよ。

# 俳句の広場

選者  
安食 彰彦先生

## ◆月間最優秀賞

統合の迫る学び舎木の芽吹く

本庄町 森脇 英徳

選者評

少子高齢化で小学校（母校）が統合され寂しくなります。しかし自然・季節は素直に巡ってきます。

## ◆月間優秀賞

辛夷咲き農家の暦始まれり

大社町 渡部 一学

不揃ひの葉付き大根買はれゆく

口字賀町 大福 利彦

輝に耐へて過ごせし母思ふ

平野町 落合 ヨシコ

### ◆応募方法

### あなたの俳句・川柳を募集します

俳句または川柳、住所、氏名、年齢、電話番号を記入の上、ハガキまたはFAXでご応募ください。  
※4月号掲載分の川柳の応募メ切りは3月29日金必着です。  
※5月号掲載分の俳句の応募メ切りは4月26日金必着です。  
※お一人様それぞれ3句までご応募いただけます。

### ◆あて先

〒693-8585 出雲市今市町106-11  
JAしまね出雲地区本部「俳句の広場」係または「川柳の広場」係 (FAX: 211-6249)  
※応募作品は自作で未発表のものに限ります。  
※応募作品の一切の権利は、JAしまね出雲地区本部に帰属するものとします。  
※月間最優秀賞にはUFJニコス券3,000円分、月間優秀賞にはUFJニコス券1,000円分を進呈いたします。  
※受賞作品については地区名、氏名(または雅号)を掲載します。

# 出雲地区本部 JA給油所 営業時間・定休日のご案内

平素は、格別のご高配を賜わり厚く御礼申し上げます。  
 誠に勝手ながら、平成31年4月より湖陵SSは毎週火曜日、浜山SSは毎週木曜日を定休日とさせていただきます。  
 また、北部SSの営業時間を7:30~19:30に変更させていただきます。  
 お客様にはご不便をおかけ致しますが、何卒ご理解いただきますよう、お願い申し上げます。

## セルフ 北部SS

時間 / 7:30~19:30  
 住所 / 出雲市高岡町614-1  
 TEL / 23-0740



## 浜山SS

平日 / 7:30~19:00  
 日・祝 / 9:00~18:30  
 定休日 / 木曜日  
 住所 / 出雲市大社町北荒木938-2  
 TEL / 53-4355



## 湖陵SS

平日 / 7:30~19:00  
 日・祝 / 9:00~18:30  
 定休日 / 火曜日  
 住所 / 出雲市湖陵町差海710-2  
 TEL / 43-3476



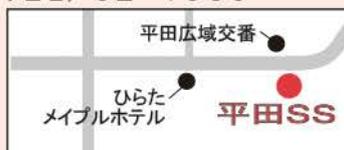
## セルフ 南SS

時間 / 7:00~20:00  
 住所 / 出雲市塩冶町990  
 TEL / 22-0373



## セルフ 平田SS

時間 / 7:00~20:00  
 住所 / 出雲市平田町2487-8  
 TEL / 62-1050



## 白枝SS

平日 / 7:30~19:00  
 祝日 / 9:00~18:30  
 定休日 / 日曜日  
 住所 / 出雲市高松町675-1  
 TEL / 28-0263



## 佐田SS

平日 / 7:00~18:30  
 祝日 / 8:30~18:00  
 定休日 / 日曜日  
 住所 / 出雲市佐田町反辺1589-1  
 TEL / 84-0413



## 多伎SS

平日 / 7:30~19:00  
 日・祝 / 9:00~18:30  
 住所 / 出雲市多伎町多岐474  
 TEL / 86-9100



## 毎月1日・15日 お客様感謝デー開催中!

土・日(祝日)

全油種 2引き 円/ℓ

単価優遇割引

(当月の給油量に応じて翌月10日から割引 ガソリン・軽油)

1~3引き 円/ℓ

自動車優遇会員

(出雲地区本部で自動車ご購入・車検を受けられた方)

車検まで 2引き 円/ℓ



JAしまね  
 出雲地区本部  
 石油課

(セルフ)  
 北部SS 南SS 平田SS

(ミニセルフ)  
 白枝SS 佐田SS 多伎SS  
 湖陵SS 浜山SS

代表電話  
 TEL:0853-28-1280

# 職員人事異動

平成31年3月1日付

経営機構順

## 氏名

## 新任

## 旧任

### 本店

岡野 広美	本店共済部共済指導課	(企画総務部ふれあい福祉課係長)
常松 智也	本店共済部自動車共済課	(出雲支店金融相談員)
上田 元則	本店経営管理部経営管理課長補佐	(西部ブロック荒木支店長)
常松 正樹	本店経営管理部経営管理課	(企画総務部企画管理課)
梶谷 哲平	本店改革推進部総合企画課	(中部ブロック塩冶支店ライフアドバイザー)
伊藤 大輔	本店総務部総務課	(企画総務部総務課)

### 営農部

鳥屋尾真由美	営農部営農企画課営農事務センター	(営農部生産資材課)
中村 亜紀	営農部営農企画課営農事務センター	(新規採用)
藤原美恵子	営農部販売開発課	(新規採用)
久谷 憲司	営農部総合指導課営農渉外員	(営農部畜産課営農指導員)
岩成 荘	営農部米穀課長	(中部営農センター長)
落合 芳成	営農部畜産課営農指導員	(東部営農センター営農相談員)
加田 芳久	営農部畜産課営農指導員	(本店畜産部酪農課)
佐藤 真吾	営農部生産資材課係長	(西部営農センター営農相談員)
川井 忠孝	営農部生産資材課	(新規採用)
玉木 恵子	営農部生産資材課グリーンセンターひらた	(西部営農センターグリーンセンター大社)

### 自動車燃料部

多久和 幸利	自動車燃料部石油課北部給油所チーフ	(自動車燃料部石油課南給油所チーフ)
田中 民夫	自動車燃料部石油課南給油所チーフ	(自動車燃料部石油課平田給油所チーフ)
松本 美栄	自動車燃料部石油課南給油所	(自動車燃料部石油課北部給油所)
勝部裕美子	自動車燃料部石油課平田給油所チーフ	(自動車燃料部石油課平田給油所サブチーフ)

## 生活部

福嶋 将典	自動車燃料部石油課平田給油所サブチーフ	(自動車燃料部石油課多伎給油所)
尾添 永承	自動車燃料部石油課佐田給油所サブチーフ	(自動車燃料部石油課多伎給油所サブチーフ)
進藤 陽介	自動車燃料部石油課多伎給油所チーフ	(自動車燃料部石油課浜山給油所チーフ)
柘植 典明	自動車燃料部石油課多伎給油所サブチーフ	(自動車燃料部石油課佐田給油所サブチーフ)
安達 由美	自動車燃料部石油課多伎給油所	(自動車燃料部石油課南給油所)
坂本 祐司	自動車燃料部石油課湖陵給油所チーフ	(自動車燃料部石油課北部給油所チーフ)
黒崎 秀子	自動車燃料部石油課浜山給油所チーフ	(自動車燃料部石油課多伎給油所チーフ)

### 金融共済部

金森 克	生活部ラビタ本店生鮮課マネージャー	(生活部ラビタひらた店チーフ)
原 享之	生活部ラビタ本店生鮮課チーフ	(生活部ラビタひらた店チーフ)
鎌田 修治	生活部ラビタ本店生鮮課サブチーフ	(生活部ラビタ本店生鮮課)
成相 優	生活部ラビタ本店フライダル課マネージャー	(生活部ラビタ佐田店店長)
佐藤 吉正	生活部ラビタ本店フライダル課サブチーフ	(生活部葬祭センター)
後長 良輝	生活部ラビタひらた店チーフ	(生活部ラビタ本店生鮮課チーフ)
大庭まゆみ	生活部ラビタひらた店	(生活部ラビタ本店レジ課)
林 和也	生活部ラビタ佐田店店長	(生活部ラビタ大社店店長)
上野 徹	生活部ラビタ大社店店長	(生活部ラビタ本店生鮮課チーフ)
梅野 主吾	生活部葬祭センターチーフ	(生活部葬祭センター)
藤倉 英紀	生活部葬祭センターチーフ	(生活部葬祭センター)
土江 浩司	生活部葬祭センター	(東部ブロック平田中央支店ライフアドバイザー)

### 企画総務部

加村 博	企画総務部付…全国共済農業協同組合	(金融共済部自動車安心サポート課係長)
安田 清司	企画総務部企画管理課	(本店改革推進部総合企画課)
須山 雄太	企画総務部総務課	(河南ブロック神戸川支店金融相談員)
山本 忠昌	企画総務部総務課	(新規採用)

太田 俊樹	企画総務部人事課	(西部ブロック高松支店金融相談員)
高橋 知子	企画総務部ふれあい福祉課係長	(東部ブロック平田中央支店窓口チーム兼生活指導係)
阿立 佳子	企画総務部ふれあい福祉課	(出雲支店貯金課)
高木 憲兒	企画総務部事務センターチーフ	(企画総務部事務センター)
金山 信也	企画総務部付…(南JAいずもアグリマート)出向	(金融共済部自動車安心サポート課)
福島 弘二	企画総務部付…島根県農業信用基金協会	(出雲支店融資課)
岡田 良治	企画総務部付…島根県農業信用基金協会	(本店融資部融資課兼融資管理センター)
出雲支店		
杉原 洋恵	出雲支店金融相談員兼年金専門員	(中部ブロック今市支店窓口チーム兼年金専門員兼生活指導係)
曾田 大介	出雲支店ライフアドバイザー	(企画総務部人事課)
坂根 綾香	出雲支店貯金課	(南部ブロック佐田支店)
森山 絹代	出雲支店貯金課	(金融共済部資産相談課不動産相談センター)
大滝 崇史	出雲支店融資課	(中部ブロック塩治支店金融相談員)
馬庭 智尋	出雲支店出雲市役所支店窓口チーム	(企画総務部ふれあい福祉課)
中部営農センター		
山根 泰成	中部営農センター長	(営農部米穀課長)
渡部 浩一	中部営農センター	(企画総務部付…(南JAいずもアグリマート)出向)
中部ブロック		
根宜加奈子	中部ブロック大津支店	(本店共済部共済事務管理課)
塩野 正敏	中部ブロック塩治支店金融係長	(東部ブロック灘分支店窓口チーム兼生活指導係)
成相 寛之	中部ブロック塩治支店融資係長	(中部ブロック塩治支店金融係長兼融資係長)
藤井美穂子	中部ブロック塩治支店金融相談員係長	(西部ブロック高松支店共済係長兼生活指導係)
荒木 達哉	中部ブロック塩治支店金融相談員	(中部ブロック四絡支店)
齋藤 淳子	中部ブロック塩治支店ライフアドバイザー	(東部ブロック平田中央支店ライフアドバイザー)
黒崎 宣哲	中部ブロック有原支店	(本店共済部建物共済課)
錦織 祥子	中部ブロック有原支店窓口チーム	(西部ブロック荒木支店)
嘉本 隆司	中部ブロック四絡支店金融係長	(中部ブロック四絡支店金融相談員係長)
吾郷ルミ子	中部ブロック四絡支店金融相談員	(出雲支店出雲市役所支店窓口チーム)
堀野 茜	中部ブロック四絡支店	(出雲支店貯金課)
後藤 里枝	中部ブロック四絡支店	(中部ブロック有原支店窓口チーム)

柳 照美	中部ブロック今市支店窓口チーム	(南部ブロック榎原支店ライフアドバイザー)
矢田 直樹	中部ブロック今市支店	(南部ブロック川跡支店金融相談員)
六道 好美	中部ブロック川跡支店複合渉外員	(中部ブロック川跡支店ライフアドバイザー)
富田 晴子	中部ブロック川跡支店複合渉外員	(東部ブロック国富支店ライフアドバイザー)
森山 貴行	中部ブロック川跡支店複合渉外員	(中部ブロック川跡支店ライフアドバイザー)
石飛 健一	中部ブロック川跡支店複合渉外員	(河南ブロック多伎支店ライフアドバイザー)
山根 湜大	中部ブロック川跡支店複合渉外員	(東部ブロック平田中央支店金融相談員)
坂根 幸介	中部ブロック川跡支店	(南部ブロック佐田支店金融相談員)
原 祥夫	中部ブロック高松支店兼川跡支店金融アドバイザー	(中部ブロック高松支店兼川跡支店金融アドバイザー兼生活指導係)
東部ブロック		
石飛 節雄	東部ブロック長兼平田中央支店長兼佐香店長	(本店共済部部長)
岡 宏志	東部ブロック平田中央支店融資係長	(西部ブロック大社支店融資係長)
横原 美紀	東部ブロック平田中央支店窓口チーム	(東部ブロック平田中央支店兼生活指導係)
大野 芽依	東部ブロック平田中央支店金融相談員	(中部ブロック今市支店)
川上 理恵	東部ブロック平田中央支店ライフアドバイザー	(西部ブロック塩治支店ライフアドバイザー)
常松 真希	東部ブロック平田中央支店ライフアドバイザー	(東部ブロック西田支店金融相談員)
鴨河佳代子	東部ブロック平田中央支店	(新規採用)
三代 修平	東部ブロック灘分支店窓口チーム	(中部ブロック川跡支店金融相談員)
岡 万理恵	東部ブロック灘分支店金融相談員	(西部ブロック荒茅支店窓口チーム兼生活指導係)
坂根 徹	東部ブロック国富支店	(西部ブロック国富支店)
原 正明	東部ブロック国富支店金融相談員係長	(東部ブロック灘分支店金融相談員係長)
柳浦 寿行	東部ブロック国富支店ライフアドバイザー	(東部ブロック平田東支店ライフアドバイザー)
加藤 遥香	東部ブロック国富支店	(出雲支店貯金課)
板垣まり子	東部ブロック西田支店長代理兼金融係長	(東部ブロック西田支店窓口チーム兼生活指導係)
川島 慎哉	東部ブロック西田支店窓口チーム	(金融共済部共済課)
田中 理恵	東部ブロック西田支店金融相談員	(西部ブロック大社支店金融相談員)
花岡 裕樹	東部ブロック西田支店ライフアドバイザー	(河南ブロック神戸川支店ライフアドバイザー)
河瀬 律子	東部ブロック平田東支店長代理兼共済係長	(東部ブロック平田東支店共済係長兼生活指導係)
江角 成司	東部ブロック平田東支店金融係長	(西部ブロック高松支店融資係長)
澄田 亨	東部ブロック平田東支店金融相談員	(西部ブロック塩治支店金融相談員)
原 悟	東部ブロック平田東支店ライフアドバイザー	(西部ブロック高松支店ライフアドバイザー)

<b>西部営業センター</b>		小村 晃 西部営業センター営業相談員 (河南営業センター営業相談員)
<b>西部ブロック</b>		山崎とつき 西部営業センターグリーンセンター大社 (営業部生産資材課グリーンセンターひらた)
<b>河南営業センター</b>		今岡 潔志 西部ブロック長兼高松支店長 (本店金融部推進企画課長)
<b>河南ブロック</b>		糸賀 誠 西部ブロック高松支店融資係長 (東部ブロック平田中央支店融資係長)
		下田 直矢 西部ブロック高松支店共済係長 (本店共済部共済指導課)
		竹田原 大 西部ブロック高松支店金融相談員 (河南ブロック湖陵支店)
		大野 咲子 西部ブロック高松支店ライフアドバイザー (中部ブロック川跡支店複合渉外員)
		黒田 真弘 西部ブロック高松支店ライフアドバイザー (企画総務部付…(南)JAいずもグリマト出向)
		板垣いずみ 西部ブロック荒茅支店窓口チーフ (西部ブロック荒茅支店)
		水師 香菜 西部ブロック荒茅支店複合渉外員 (東部ブロック平田東支店金融相談員)
		渡部 友菜 西部ブロック荒茅支店 (新規採用)
		阿部 伸一 西部ブロック園支店長 (東部ブロック西田支店長代理兼金融係長)
		中村 将太 西部ブロック園支店複合渉外員 (西部ブロック荒木支店ライフアドバイザー)
		青木 周司 西部ブロック大社支店融資係長 (東部ブロック平田東支店長代理兼金融係長)
		内藤理恵子 西部ブロック大社支店窓口チーフ (出雲支店ライフアドバイザー)
		大熊 敬之 西部ブロック大社支店金融相談員 (西部ブロック荒木支店)
		兼折 里美 西部ブロック大社支店ライフアドバイザー (河南ブロック神西支店長)
		岡田 強 西部ブロック荒木支店長 (東部ブロック国富支店金融相談員)
		金築 聡 西部ブロック荒木支店金融相談員 (東部ブロック西田支店ライフアドバイザー)
		川中 浩平 西部ブロック荒木支店ライフアドバイザー (東部ブロック湖陵支店ライフアドバイザー)
		神田 圭司 西部ブロック荒木支店 (西部ブロック荒茅支店複合渉外員)
		吉岡 和也 西部ブロック荒木支店 (新規採用)
		門脇 温子 西部ブロック遙堪支店複合渉外員 (中部ブロック塩治支店金融相談員)
<b>河南営業センター</b>		伊藤 裕海 河南営業センター営業相談員 (中部営業センター)
<b>河南ブロック</b>		佐野 哲也 河南ブロック神西支店長 (東部ブロック国富支店長)
		柳楽 宝寿 河南ブロック神西支店金融相談員 (西部ブロック園支店複合渉外員)
		米原 大地 河南ブロック神西支店ライフアドバイザー (西部ブロック大社支店ライフアドバイザー)
		大矢 浩美 河南ブロック神西支店 (西部ブロック遙堪支店)

<b>退職者 (平成31年2月28日付)</b>		松本 達也 河南ブロック神戸川支店金融相談員 (中部ブロック大津支店)
		米山 友章 河南ブロック神戸川支店ライフアドバイザー (生活部フレタ本店プライタル課チーフ)
		園山 孝朋 河南ブロック多伎支店共済係長 (本店共済部生命共済課)
		西尾 賢 河南ブロック多伎支店ライフアドバイザー (西部ブロック高松支店ライフアドバイザー)
		岡 直子 河南ブロック湖陵支店ライフアドバイザー (西部ブロック大社支店窓口チーフ)
<b>南部営業センター</b>		吉田 敦 南部営業センター (新規採用)
<b>南部ブロック</b>		北村 卓也 南部ブロック稗原支店複合渉外員 (河南ブロック神西支店金融相談員)
		飯塚 幹夫 南部ブロック佐田支店金融相談員 (中部ブロック川跡支店金融相談員)
		土江 登 南部ブロック佐田支店ライフアドバイザー (河南ブロック神西支店ライフアドバイザー)
<b>氏名</b>		<b>旧任</b>
大野 宏章 本店共済部長	矢田 輝夫 企画総務部付…JAいずもアグリ開発(株)出向(定期職員として再雇用(企画総務部付…JAいずもアグリ開発(株)出向))	森山 悦郎 東部ブロック長兼平田中央支店長兼佐香店長 西部ブロック長兼高松支店長
山本 真実 西部ブロック多伎支店共済係長兼生活指導係	渡部 知江 河南ブロック多伎支店共済係長兼生活指導係	原 友莉恵 営業部総合指導課営業渉外員(定期職員として再雇用(南部営業センター))
高橋 大輔 南部営業センター	畑山美優希 東部ブロック国富支店	長田 智美 河南ブロック湖陵支店ライフアドバイザー
古川 雄祐 南部ブロック佐田支店ライフアドバイザー	渡部 悦朗 ラビタひらた店	渡部 健二 営業部畜産課営業指導員
佐々木 稔 自動車燃料部ガスセンター	佐藤 尚子 自動車燃料部石油課湖陵給油所チーフ	片寄 千尋 本店共済部生命共済課(定時職員として再雇用(企画総務部事務センター))
坂本 進 本店共済部建物共済課	成相 一志 本店共済部建物共済課	柳楽 耕次 企画総務部事務センターチーフ
佐田尾 邦彦 企画総務部付…全国共済農業協同組合連合会島根県本部出向	勝部 勲 河南ブロック神戸川支店(定時職員として再雇用(河南ブロック神戸川支店))	

## JAしまね出雲地区本部 営農部門職員業務用携帯番号表

平成31年3月1日現在

営農センター・課	氏名	番号	役職
中部営農センター 31-9055 センター長 山根 泰成	井上 博行	080-2914-8437	センター長代理兼係長兼GAP推進リーダー
	河上 晃	080-2914-8436	営農相談員
	梶谷 宏樹	080-2914-8439	営農相談員
	春日 慎也	080-2914-8438	
	渡部 浩一	080-2914-8447	
東部営農センター 62-9059 センター長 飯塚 修治	福庭 茂雄	080-2914-8442	センター長代理兼係長兼GAP推進リーダー
	常松 靖行	080-2914-8445	係長兼営農相談員
	河瀬 浩隆	080-2914-8443	営農相談員
	須田 有香	090-4696-5034	営農相談員
	槇原 光	080-2914-8448	
	金山 智香	080-2914-8446	
	吉井 大	080-2914-8461	
西部営農センター 53-2168 センター長 石飛 英彦	常松 栞奈	090-4652-7500	
	井上 春樹	080-2914-8444	センター長代理兼係長兼GAP推進リーダー
	落合 稔	080-2914-8454	営農相談員
	多久和 修	080-2914-8457	営農相談員
	小村 晃	080-2914-8455	営農相談員
	高橋 将大	080-2914-8452	営農相談員
	遠藤 優太	080-2914-8451	
河南営農センター 43-7007 センター長 福田 尚夫	日下 朋子	080-2914-8456	
	多久和雄輔	080-2914-8476	センター長代理兼係長兼GAP推進リーダー
	野中 一敏	080-2914-8463	営農相談員
	小川 陽子	080-2914-8462	営農相談員
	伊藤 裕海	080-2914-8459	営農相談員
南部営農センター 84-0213 センター長 原 崇	三島 和輝	080-2914-8460	
	小村 洋平	080-2914-8467	センター長代理兼係長兼GAP推進リーダー
	今岡 翔哉	080-2914-8469	営農相談員
	安食 寿久	080-2914-8470	営農相談員
	高橋 恵子	080-2914-8466	営農相談員
総合指導課 21-6038 課長 矢田 満	原 友莉恵	080-2914-8465	
	園山 啓治	080-2914-8473	特産係長兼営農指導員兼GAP推進リーダー
	阿式 秀典	080-2914-8472	農産係長兼営農指導員
	今岡 尚樹	080-2914-8474	係長兼営農指導員
	大野 真司	080-2914-8453	営農指導員
	今岡 浩	080-2914-8475	営農指導員
	永井 裕二	080-2914-8440	営農渉外員(中部ブロック)
	梶谷 慎吾	080-2914-8449	営農渉外員(東部ブロック)
	渡部 優太	080-2914-8458	営農渉外員(西部ブロック)
	景山 敦	080-2914-8464	営農渉外員(河南ブロック)
畜産課 21-6043 課長 和田 賀成	久谷 憲司	080-2914-8471	営農渉外員(南部ブロック)
	岩崎 佳恵	080-2901-5120	係長兼営農指導員
	廣戸 一也	080-2901-5116	営農指導員
	加田 芳久	080-2901-5118	営農指導員
	落合 芳成	080-2901-5117	営農指導員
販売開発課 21-6118 課長 鎌田 誠二	浅津 遼	080-2901-5119	営農指導員
	鎌田 誠二	090-3170-1570	課長
	西尾 一俊	090-7970-8486	係長
	廣戸 大訓	080-2914-2696	
生産資材課 21-6047 課長 佐田尾 豊	原田恵梨子	090-3375-1543	
	森山 諒	080-2946-1296	



# 出雲市農政会議だより

平成31年3月16日

発行元：出雲市農政会議(出雲市今市町106番地1 JAしまね出雲地区本部 営農企画課内)  
発行責任者：事務局長 原田 透

No.82

## 【活動内容報告】

### ○農政研修会の開催

2月6日(水)にJAしまね出雲地区本部と共同開催による農政研修会をJAしまね出雲地区本部において、総勢200名を超える参加者の下、出雲市副市長藤河正英氏を招いて開催致しました。

研修会に先立ち挨拶した安達会長は、藤河副市長について「農林水産関係で活躍された方。是非、今後の出雲市農業の発展の一助となるよう、本日の講演を大変期待している」と述べ、参加者へ紹介されました。

藤河副市長からは、『農産物の輸出戦略』『世界の食に関する嗜好の違い』等、出雲地域に限らず世界的な視野に立ったお話を伺うことができました。

また、参加者から、中山間地を含む今後の出雲市農業について質問があり、佐渡の事例を紹介され『朱鷺を活用した農業による農産物のブランド化』等の構想を伺うことができました。



講演中の藤河副市長

## ラピタ本店内 司法書士 総合相談センター 無料相談窓口 出雲会場



毎月第3土曜日13:00～17:00

ラピタ本店1階 ATM横 相談コーナー

- 面接日・会場は変更されることがあります。
- 事前に電話予約をお願いします。

**TEL:0852-60-9211**

■ 受付時間/毎週月・火・木曜日(祝祭日除く) 12:00～15:00  
※この電話は、転送されて担当司法書士の事務所につながります。

- 土地・建物の名義変更などの不動産登記
- 会社設立・役員変更などの商業登記
- 相続・遺言の手続き、高齢者の財産管理
- クレジット・サラ金などの債務整理
- 少額訴訟などの裁判手続きについて

…など、お気軽にご相談ください。

### 平成31年度 ラピタ本店 面接相談日(予定)

- |          |         |
|----------|---------|
| ・ 4月20日  | ・ 1月18日 |
| ・ 5月18日  | ・ 2月15日 |
| ・ 6月15日  | ・ 3月21日 |
| ・ 7月20日  |         |
| ・ 8月17日  |         |
| ・ 9月21日  |         |
| ・ 10月19日 |         |
| ・ 11月16日 |         |
| ・ 12月21日 |         |



島根県司法書士会  
TEL:0852-24-1402

〒690-0884 松江市南田町26番地

<http://www.ssla.jp/> 島根県司法書士会

検索

(受付時間：平日9:00～12:00、13:00～17:00)

## 河南集荷所解体のお知らせ

永らくご利用いただきました河南集荷所につきましては、出雲西部集荷所の本格稼働に伴い2019年4月末をもって解体いたします。また、解体跡地は駐車場として整備し、メモリア河南を利用される皆様の利便性向上を図ります。

なお、敷地内のコイン精米機・青ネギ調製場につきましては、引き続き利用可能ですので、今後ともご愛顧いただきますようお願い申し上げます。



※河南集荷所解体・舗装工事等に伴い、近隣にお住まいの皆様・メモリア河南ご利用の皆様にはご迷惑をおかけしますが、ご理解いただきますようお願い申し上げます。

**工事開始**

**2019年5月以降を予定**

お問い合わせ先: JAしまね出雲地区本部販売開発課 ☎(0853)21-6118

## 出雲地区本部理事会報告

2月21日に開催された出雲地区本部理事会の中で協議された主な議題と内容は次の通りです。

### 〈協議事項〉

#### (1) 給油所の運営体制見直しについて

平成31年4月より、湖陵SSは毎週火曜日、浜山SSは毎週木曜日を定休日といたします。また、北部SSの営業時間を7:30~19:30に変更いたします。詳細につきましては、今月のしまねびよりに掲載しておりますのでご覧ください。

#### (2) 次期中期3ヵ年計画について

#### (3) 出雲地区本部運営委員設置要項の一部改正について

新たな運営体制の実施に伴う役員定数の変更に伴い、地域枠運営委員を21名から27名に増やします。また、就任時年齢を70歳未満といたします。

### 〈報告事項〉

#### (1) 水産PC（プロセスセンター）の稼働について

ラピタの水産部門において、作業効率の改善と小規模店舗の収支改善を目的に水産プロセスセンターを設置いたします。

#### (2) 渉外体制の一部見直しについて

金融事業・共済事業の両面において効率的かつ戦略的な渉外活動を展開するため、共済渉外担当職員（ライフアドバイザー）と金融渉外担当職員（金融相談員）について配置の再考をし、あわせて複合渉外員を6名増員いたします。

#### (3) 第3四半期の収支実績について

#### (4) 平成31年1月末事業実績について

#### (5) 認定農業者交流会の質問・意見・要望について

昨年11月から本年1月にかけて、認定農業者交流会を各ブロックで開催し、多くの意見・要望を頂戴いたしました。今後のJA運営に反映させていただきます。

#### (6) マイクロバスの今後の運行について

JAマイクロバスの運行（利用）時間に一定の制限をさせていただきます。ご理解をお願いします。



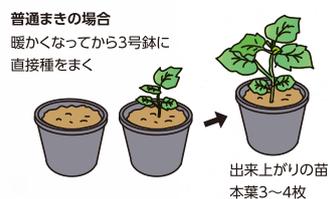
# 形・色が多彩で 楽しみ多い ズッキーニ

板木技術士事務所 ● 板木利隆

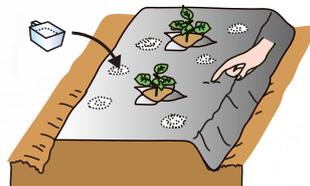
ズッキーニはカボチャの仲間の「ペポ種」の一つで、つるなしカボチャの別名もあります。他に日本種、西洋種があります。近年消費が急速に伸びて知名度も高まり、今やすっかりおなじみの野菜となりました。主にはキュウリほどの大きさで若取りします。ゴルフボール大のかわいい球形果の品種もあり、バリエーションが豊富です。

種まきの適期は3月下旬からですが、種子は早めに準備しておきましょう。

苗作りは普通のカボチャに準じて、3号のポリ鉢に2粒まきし、本葉出始めの頃間引いて1本立てとし、本葉3~4枚になった頃に畑に植え出します。元肥に堆肥、なたね油かす、化成肥料を施し、畝間130~150cm、株間70cmぐらいに植え付けます。



**第1回追肥**  
植え付けの半月後、株の近くの所々に指先で穴を開け、肥料を施す。  
化成肥料 1株当たり大さじ1杯



**第2回追肥**  
収穫始めの頃、フィルムの裾をめくり上げて追肥する。  
化成肥料 1株当たり大さじ2杯

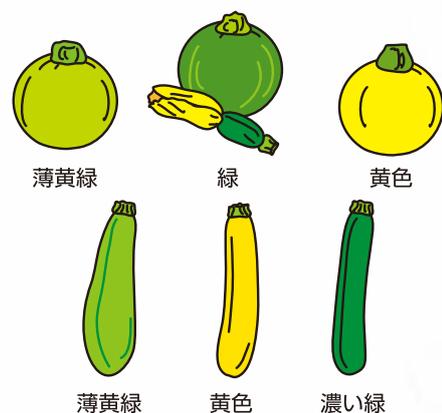


風が強い場所ではつるが振り回されないように短い支柱を交差させて立て固定する

しょう。

主な品種としては、長形緑色果の「ダイナー」(タキイ種苗)、「グリーントスカ」(サカタのタネ)、黄色果の「オーラム」(タキイ種苗)、「ゴールドトスカ」(サカタのタネ)、卵形果の「グリーン・エッグ」「ゴールドイー」「ブラック・エッグ」(神田育種農場)などがあります。

炒め物、揚げ物、煮物など、さまざまな調理に向くズッキーニ。収穫遅れで大果になり過ぎた場合は、パーベキューにするとおいしくいただけます。



雌花は短縮した茎に多く付き、開花後の肥大は早いのが特徴です。長形種は20cmぐらいになったら遅れずに収穫しましょう。通常開花後3~6日ぐらいで収穫しましょう。

多湿を嫌うので、畑の排水を良くするために、図のように短い支柱を、つるを挟むように交差させて立て、固定しま

※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています。

島根県庁 農村整備課からのお知らせ

# 始めてみませんか 農地や水路の 草刈り交付金

地域でチームを作り、チームの活動として行う農地・水路・農道・ため池などの草刈りや泥上げ作業に対して交付される交付金があります。その名も「**多面的機能支払交付金**」（以前の名前は「農地・水保全管理支払」でした。）

農業や農村はいろいろな役割（多面的機能）を持っていますが、この役割は皆さんの普段の草刈りや泥上げにより保たれています。この交付金は皆さんの活動を支える交付金です。

- 交付対象** 農業者のみ または農業者および地域住民等で構成される組織 など
- 交付金額** 保全対象が田の場合**3,000円**／10a／年 など
- 対象活動** 農地法面の草刈り、用排水路の泥上げ、水路・農道・ため池の軽微な補修 など  
※5年間の計画・実施が必要です。
- 受付期間** 6月（市町村毎にメ切日は異なります。）

※申請には、活動組織の規約等の作成が必要です。お早めにお住まいの市町村の農業関係課または県農村整備課（TEL：0852-22-6262）までお問い合わせください。



JAしまね 総合ポイントカード「おさいふカード」会員様へ

## 優待割引のお知らせ

# JAしまね×洋服の青山・はるやま



店内全商品 割引後価格から更に

# 10%OFF!!

ご利用の際には、提携店舗にておさいふカードをご提示ください。

**提携店舗** 〈洋服の青山〉松江店・島根 斐川店・出雲浜山通店・浜田店・益田店・米子本店・三次店  
〈はるやま〉松江店・島根三刀屋店・出雲店・島根大田店・浜田店・益田店・米子店・三次店

※他の割引が併用できない商品・サービスが一部ございます。詳しくは係員にお尋ねください。 ※洋服の青山ではAOYAMAタイアップカード入会（入会無料）が必要となります。

**JAしまね** お問い合わせ／本店経済部 TEL:0853-25-8907

kid's US.LAND は五感を刺激してお子様の知育や体づくりを応援しています。

**ラピタ本店 3F** **無料 Wi-Fiも使えるよ!!**

**OPEN!**

ぜ〜んぶ遊び放題料金

**15分 100円** 税別

おすすめはコレ!

食べ物持ち込みOK!  
ピクニック感覚でご利用ください!

営業時間 AM10:00 ▶ PM7:00

			
のりもの	エアートランポリン	ミニホッケー	ままごとハウス
			
サイバーホイール	マッサージチェア	ゲームの達人	トランポリン

**ラピタ来店ポイントサービス終了のお知らせ**

ご愛顧いただいております「来店ポイント」を下記日程のとおり終了させていただきます。長年のご利用誠にありがとうございました。

**来店ポイント**  
(組合員・女性部含む)

2019年  
**3月31日(日)**で  
終了させていただきます

「おさいふカード」は、レジでの加点・お支払い等、従来通りご利用いただけます。

**お知らせ**

**ラピタ湖陵店  
改装のため**

**3月27日(水)まで  
休店いたします**

湖陵店改装期間中は、お近くのラピタ各店をご利用ください。

**3月28日(木) リフレッシュオープン**

ラピタ本店専門店グループ

# 春のお買物スタンプラリー

スタンプを全部集めると

おさいふカード



# 500ポイント プレゼント

グループ内いずれかの専門店で開催中お買物をして頂くとスタンプを押印します。  
本冊を必ずご精算の際にご提示ください。 ※お一人様 1 回限り

キリトリまたは本冊をお持ちください



スタンプが全部揃ったらラピタ食品レジにて  
ポイント加点いたします。



ポイント加点期間

平成31年3月16日(土)～4月13日(土)

## Aグループ

- ・きりんの食堂
- ・えんど屋
- ・そば処あごう



印

## Bグループ

- ・三英堂
- ・パティスリー  
フルール
- ・自然館



印

## Cグループ

- ・須藤ランドリー
- ・白洗舎
- ・DCB薬局
- ・岡田刃物



印

## Dグループ

- ・資生堂やなぎや
- ・美容室ローム
- ・スペース
- ・TOPICS
- ・フランス屋
- ・メガネのマキ
- ・タケダ・ウォッチカン
- ・旅行センター



印

## Eグループ

- ・100円ショップ  
ダイソー



印

※精算後の押印はお断りいたします。



スタンプが全部そろったら  
食品レジで加点いたします。



0980 1424

担当者

キリトリまたは本冊をお持ちください

## いちごのババロア



ふわふわぶるぶるのいちごスイーツ。プリンのような、ムースのような食感です。旬のいちごの甘酸っぱさと香りが口の中でとろけます。とっても簡単なスイーツレシピです。

## ●材料（4個分）

いちご……………150g	生クリーム……………100cc
砂糖……………50g	ソース
レモン汁……………小さじ2	いちご……………100g
ゼラチン……………1袋（5g）	リキュール……………少々
水……………大さじ2	

## ●作り方

- ①いちごをボールに入れつぶす。
- ②①にレモン汁、砂糖を入れ混ぜる。（ミキサー、フードプロセッサーを使うと滑らかになる）
- ③水に溶かしたゼラチンをレンジに20～30秒かけて②の中に入れ混ぜる。
- ④生クリームを6分立てにする。
- ⑤③と④を混ぜて型に入れ、冷蔵庫で1～2時間冷やし固める。
- ⑥ソース いちごをピューレ状にしてリキュールを混ぜる。
- ⑦生クリームや、イチゴ、ソースなどでデコレーションする。

## JA職員が、電話や店舗外などで暗証番号をお聞きすることは **絶対にありません!**

警察官・役所職員・JA等の金融機関の職員を名乗り、訪問や電話で、利用者さまのキャッシュカードを預かったり、暗証番号を聞きだす、さらには現金を引出す詐欺事件が発生しています。



### ⚠️ ここに注意!

- ・他人にキャッシュカードを渡したり、見知らぬ相手はもちろん家族を名乗るような場合でも、暗証番号を教えないください。
- ・不審なことがあった場合や、誤って口座情報を教えてしまった場合は、直ちに、警察・お取引のある支店にご連絡ください。

### ⚠️ 被害防止策はこれだ!

1日あたりのATM取引（お引出し、お振込み）のご利用限度額を引き下げることができます。お取引のある支店へご相談ください。

### ✏️ 表紙紹介

表紙のイラストは野々村 直通（ののむらなおみち）先生に描いていただいています。

今月の表紙は松江市の堀川遊覧船です。松江城を取り囲む約3.7kmの堀川を、50分ほどかけてゆっくりと遊覧するこの堀川遊覧船は、松江の人気観光スポットとしてたくさんの観光客が乗船します。松江の歴史を解説する船頭さんの名調子も魅力のひとつです。冬季は「やぐらこたつ」を設置した「こたつ船」が運航され、冬の風物詩となっています。

### 📖 編集後記

この原稿を執筆時点（2月末）で思うことは、今年は雪が少なかったということです。本店がある県庁周辺では雪が一度も積もらず、山間部でも例年と比べるとずいぶん少なかったのではないのでしょうか。毎朝自転車で通勤している身としては雪が無いのはありがたいと思う反面、日本の四季から冬が無くなったみたいで寂しい気もします。（和）

### 【今月の表紙の原画】

レイアウトの都合により表紙のイラストは原画の一部表示となっています。原画の全体は次のとおりです。

